



農 林 水 産 大 臣 賞

お お し の 緑 地 会  
(千葉県佐倉市)

【独自の活動で「ふるさと愛」をはぐくみ、誰もが自慢の大篠塚に】

【取組の動機、主なむらづくりの内容】（平成26年7月に組織設立）

- 多面的機能支払交付金制度の導入を機に「おおしの緑地会」を設立。地域将来構想を検討するため、住民全員を対象とした「将来の地域の在り方に関する意向調査」を実施し、その結果、農地は荒廃させたくないが担い手がいないという課題を改めて実感し、それらの課題を解決するため、農地維持活動に加え、地域住民を巻き込んだ各種地域振興活動を展開するとともに、活動を継続するための人づくりを実施中。
- 耕作者会を定例的に開催し、地域農業の課題や施策を整理して実践につなげる他、行政等の関係者を招いた研修会などを実施し、農業者のレベルアップに努めている。  
令和2年に集落営農組織「おおしの耕作組合（農家8名）」を設立し、各自が所有する機械を活用して作業を分担して耕作をすることにより、離農者3人の農地を全て引き受け、耕作放棄地を未然に防止。
- 農家のみならず、女性や子供も含む地域住民が参加し、田植え開始前に農道や水田へのポイ捨てゴミを拾う「春のクリーン活動（毎年約40名参加）」を行い、農業環境や景観の保全に貢献。  
また、「お米一升支援活動」等を通じた福祉施設への支援、県土木事務所と連携した「川土手の環境維持活動」等で、美味しい米作りへの農家の熱い思いを盛り上げている。
- 市が主催する「佐倉・産業大博覧会」に令和3年度から参加し、地元農産物の販売や活動の取組紹介を行うとともに、本活動として平成30年から年末の「ワイワイ感謝祭」を開催し、子供も大人も楽しめるバーベキューや和太鼓の演奏なども行い、地域内外や子供たちの交流等を深めた。【96人参加（うち地域外26人）】



佐倉・産業大博覧会参加の構成員



植栽活動による景観形成



クリーン活動（農道等のゴミ拾い）



年末開催のワイワイ感謝祭